

本場アルゼンチン注目を集める
気鋭のミュージシャン、シンガー、そしてダンサーが集結!
日本を代表するタンギストも迎えて贈る
情熱と官能、哀愁溢れる最高峰のタンゴ・ステージ



Miguel y Yanel

Neri y Yanina

Cristian y Nao

Jesus y Iara

Tango Origin

タンゴ・オリジン2024

《ダンスカップル》

ネリ & シャニーナ Neri y Yanina

ミゲル & ジャネル Miguel y Yanel

クリスティアン & ナオ Cristian y Nao

ヘスス & イアラ Jesus y Iara

《エミリアーノ・グレコ楽団》

ピアノ、音楽ディレクター: エミリアーノ・グレコ Emiliano Greco

ヴァイオリン: マティアス・グランデ Matías Grande

ヴァイオリン: 会田桃子 Momoko Aida

バンドネオン: ニコラス・エンリッチ Nicolás Enrich

バンドネオン: 鈴木崇朗 Takatoki Suzuki

コントラバス: マヌエル・ゴメス Manuel Gómez

シンガー: ヴァニータ・タギーニ Vanita Tagini

エミリアーノ・グレコ (ピアノ、音楽ディレクター)

ピアニスト、作曲家、編曲家、ディレクター。2010年から現在まで、「Cafedelos Angelitos」のショーのディレクターを務めている。2005年から2014年にかけては、Rojo Tango (Faena Hotel) の音楽ディレクター、Mora Godoyカンパニーのディレクター、O Tangoカンパニーの音楽ディレクター、Tango LegendsとTango Feelingの音楽ディレクターも務めた。現在は、「Tango Lovers」および「Federico Pereiro Cuarteto」のピアニストとして活動し、また歌手メリナ・リベラティとのデュオ「Greco/Liberati」を組み、2021年にはアルバム「Lluvia」を制作・リリースした。さらに2021年からは彼自身の作曲によるタンゴ・コンテンツポラリーのグループ「En Desorbital」も率いている。

マティアス・グランデ (ヴァイオリン)

アルゼンチンとヨーロッパで幅広い経験を持つヴァイオリニスト。2015年にQuinteto Grandeを設立し、ブエノスアイレスの様々な会場で演奏する他、日本/台湾ツアーも実施。2019年にはテアトロ・コロロンにソロストとして招かれるなど、多方面で活躍している。

会田桃子 (ヴァイオリン)

3歳よりヴァイオリンを始め、桐朋学園大学音楽学部・在学中よりアルゼンチンタンゴに興味を持ち、「小松亮太 & タンギスツ」に参加。その後も本場ブエノスアイレスを度々訪れ研鑽を積んだ。2000年より、「クアトロシエントス」を立ち上げ、ピアノ以降の現代タンゴの形を模索するべく、作・編曲に強く力を注いでいる。2009年、ピアノの青木葉穂子と共に「オルケスタ・アウロラ」を結成し精力的な活動を続けている。

ニコラス・エンリッチ (バンドネオン)

ニコラス・エンリッチは世界中で数多くのタンゴカンパニーと共にツアーを行ってきた。例えば、Reinaudo・Enrichのデュオで中国の上海(2010年)や韓国のヨス(2012年)での世界博覧会、およびHnos. GrecoのSeptetoの日本ツアー(2014年)、Walter RiosのSextetoのトルコツアー(2013年)などである。現在「Orquesta Nacional de Música Argentina Juan de Dios Filiberto」のバンドネオン奏者として活動しており、Juan Pablo NavarroのSexteto、Cristian ZarateのSexteto、Hnos GrecoのSeptetoなど、さまざまなタンゴアンサンブルでも活躍している。

鈴木崇朗 (バンドネオン)

バンドネオンを小松亮太に師事。2005年19歳の時に「小松亮太 & オルケスタ・ティピカ」のメンバーとして南米ツアーに参加。その後単身アルゼンチンに留学し、フリオ・パネ、ネストル・マルコーニ、他に師事し研鑽に励む。2009年、「2x4 Tokio」のメンバーとして世界タンゴサミットに参加。2010年、「オルケスタ・アウロラ」のメンバーとしてブエノスアイレスのタンゴ・フェスティバルで演奏。現在、「小松亮太 & オルケスタ・ティピカ」、「オルケスタ・アウロラ」等で活動中。

マヌエル・ゴメス (コントラバス)

あがた森魚のアルバム「バンドネオンの豹(ジャガー)」に衝撃を受け、1988年よりオルケスタ・デ・タンゴワセダで演奏を開始。これまでアルゼンチンの多くのトップアーティストたちと共演。1996年から2002年頃までは、「小松亮太 & タンギスツ」に参加。1996年、ピアニスト熊田洋と「エル・タンゴ・ビーボ」を結成。2008年より、あがた森魚のサポート・ミュージシャンとして活動、同時に2009年からは、「オルケスタ・アウロラ」の結成に参加。

ヴァニータ・タギーニ (シンガー)

歌手であり芸術プロデューサーで、彼女はその世代で最も傑出したパフォーマーの一人とされるヴァニータ・タギーニは、これまでドイツ、スイス、フランス、オーストリア、エストニア、チェコ、スペイン、イギリス、フランスなど各地のコンサートに出演。現在は「Palacio Tango」「Tango Pasión」「Black Tango」の歌手を務めている。

ネリ & シャニーナ (ダンス)

2008年トロポリタンタンゴダンス選手権サロン部門第2位。2008年ブエノスアイレス世界選手権サロン部門第2位。ブエノスアイレスの老舗の人気タンゴ・ライブスポットのひとつ「ピアノ・タンゴ」のメインダンサーとして長年活躍。2009年7月より、タンゴオリジンの招聘で度々来日、日本でも多くのダンスファンから支持を得た。現在、イタリアのミラノに拠点を構えタンゴカンパニー「タンゴルージュ」を主宰、タンゴダンスショー「ブエノスアイレスの夜」をプロデュースし、イタリア国内をはじめヨーロッパ各地で大成功を収めている。古典的なサロンタンゴも踊れる、スピード溢れるショータンゴも魅せる世界で注目を集めるダンサーの一人である。

ミゲル & ジャネル (ダンス)

2022年国内外のタンゴショーに出演。2023年世界大会出場。アルゼンチン大使館でのイベントや、インドネシアでのワークショップ開催。その他、世界各国のタンゴフェスティバル等で活躍している。

クリスティアン & ナオ (ダンス)

2007年よりペアとして本格的に活動を開始。ブエノスアイレスでの世界選手権では2009年から2012年まで参加、4年連続サロン・ステージ両部門ファイナリストという快挙。最近では元宝塚のトップスター達が出演するミュージカルやコンサートに出演、コレオグラファーとしても活躍している。

ヘスス & イアラ (ダンス)

ヘススは2015年、2016年、2017年のTango World Championshipでセミファイナリストに進出。イアラは2017年のCampeonato Mundial de Tango Pistaでセミファイナリストに進出。Campeonato Nacional de Tango Pistaではヘススとイアラのペアで一等賞を獲得した。